



株式会社フコク(東証プライム:5185)

2023年11月17日

第2四半期決算説明会

2024年3月期



Yes, We Do!

1. 決算のポイント
2. 2024年3月期第2四半期実績
3. 2024年3月期通期業績予想
4. セグメント別・地域別の状況
5. 株主還元
6. 新中期経営計画2026の進捗状況

1. 決算のポイント

1. 決算のポイント

2024年3月期第2四半期実績

売上高は、中国における景気低迷等の影響を受けるも、日本、アセアン・インドの売上伸長により **増収**

営業利益は、資源価格高騰による原材料費上昇等の影響や、CASE対応向け技術開発費用やDX投資がかさんだものの、合理化や変動対応等により **増益**

2024年3月期通期予想

不安定な海外情勢の継続、世界的な為替の変動、資源価格高騰等による物価上昇の傾向が続くことを想定

生産工程の合理化、変動対応等の更なる採算改善努力の継続により収益力の最大化を図る

売上高**880億円****営業利益****39億円** の公表値を据え置く

配当

中間配当は、当初計画通り27.5円

期末配当は、当初計画27.5円を据え置きし、通期で55円を計画

2. 2024年3月期第2四半期実績

2. 2024年3月期第2四半期実績

業績概要

(単位：百万円)

	2023年 3月期	2024年 3月期	前年増減額	前年増減率
	第2四半期 実績	第2四半期 実績		
売上高	38,971	42,950	+3,979	10.2%
営業利益 (売上高対営業利益率)	817 (2.1%)	1,059 (2.5%)	+242 (+0.4pp)	29.6%
経常利益 (売上高対経常利益率)	1,811 (4.6%)	1,390 (3.2%)	-421 (-1.4pp)	-23.2%
当期純利益 (売上高対当期純利益率)	1,470 (3.8%)	1,047 (2.4%)	-423 (-1.4pp)	-28.7%

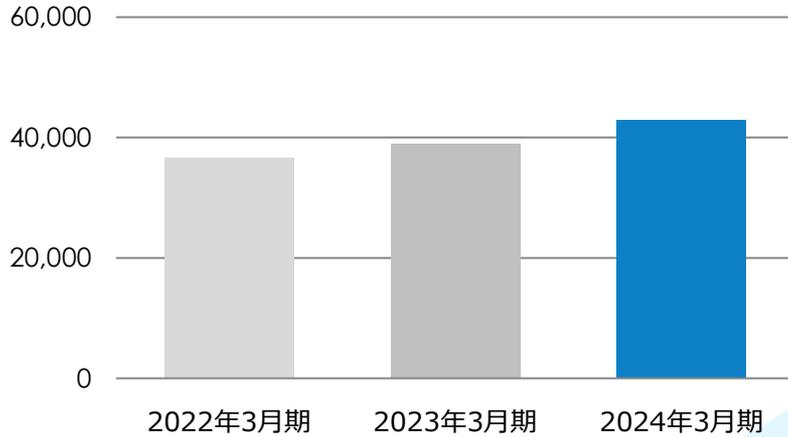
※pp=パーセンテージポイント

2. 2024年3月期第2四半期実績

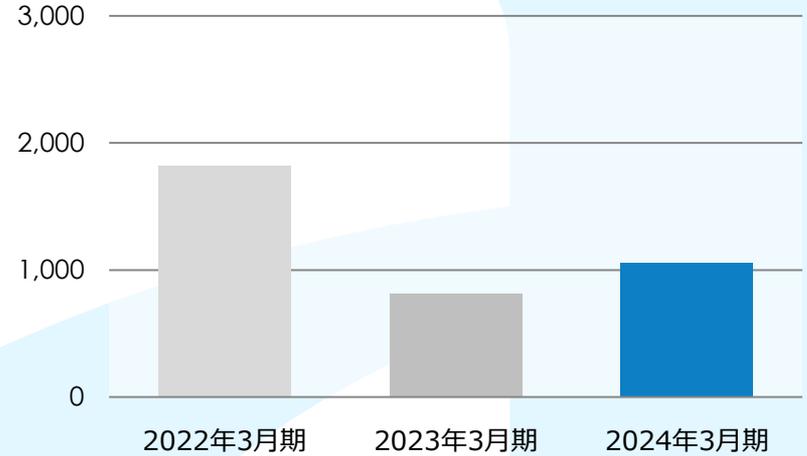
経営実績推移 (上期)

(単位：百万円)

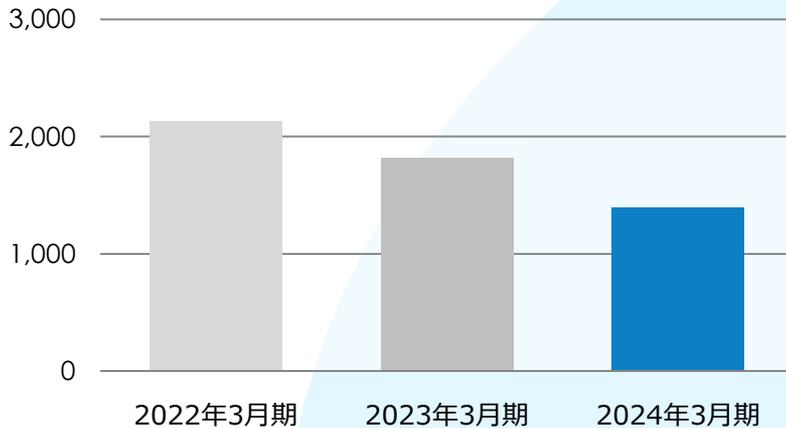
売上高



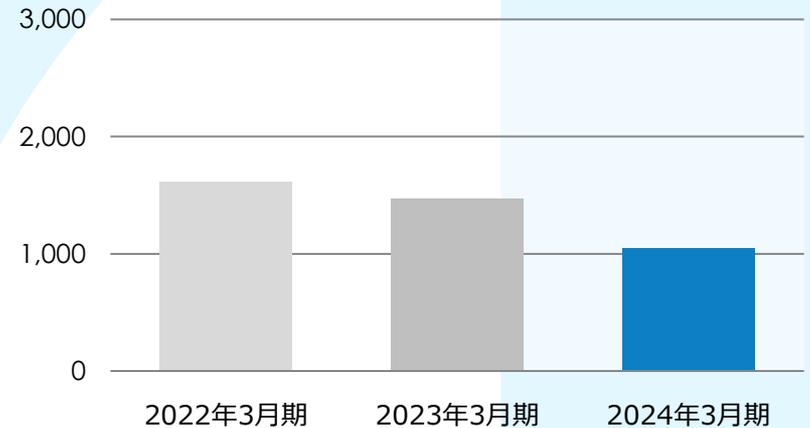
営業利益



経常利益



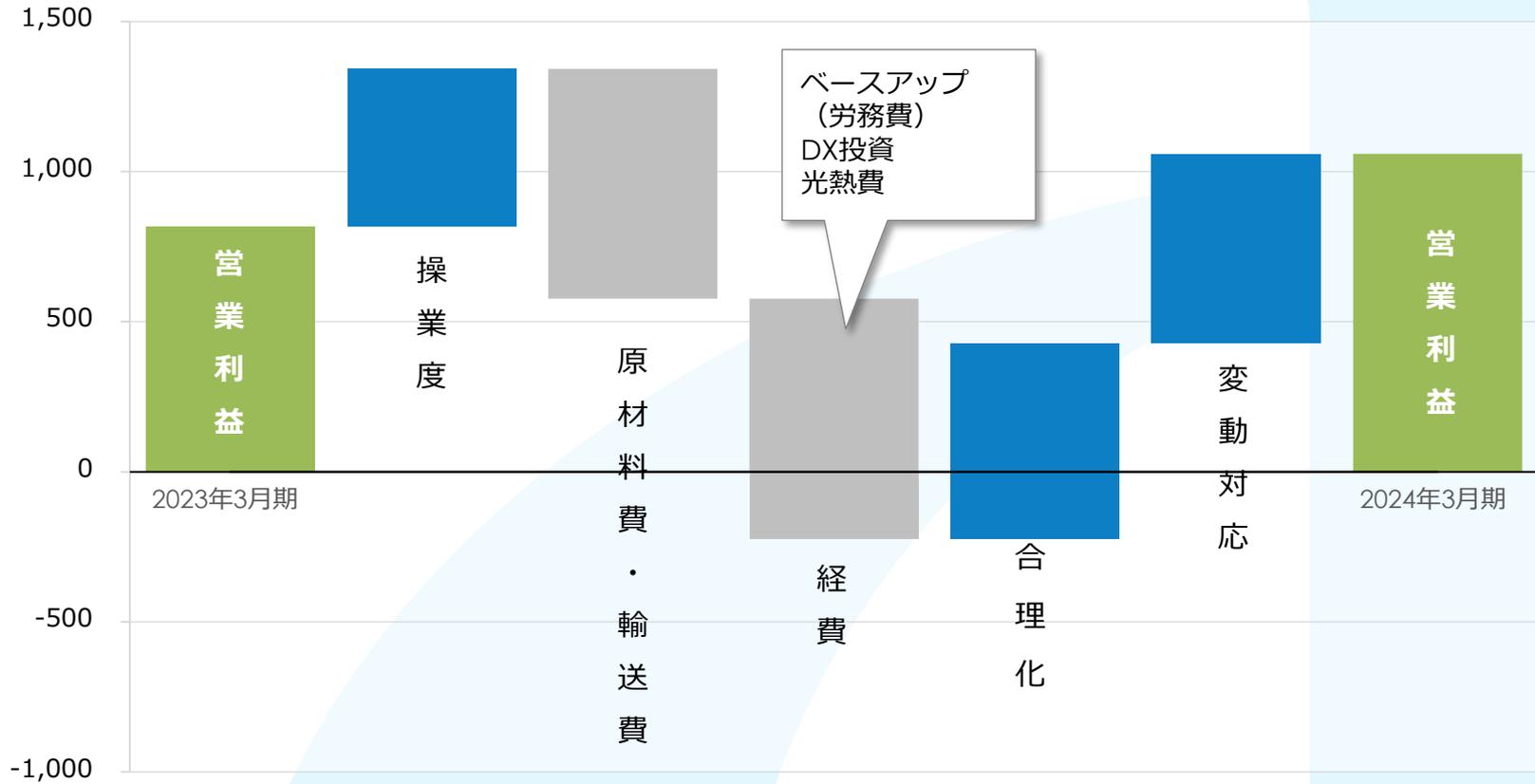
当期純利益



2. 2024年3月期第2四半期実績

差異要因 営業利益（前年比）

（単位：百万円）



2. 2024年3月期第2四半期実績

9/24

財政状態、キャッシュ・フロー概要

(単位：百万円)

	2023年3月期 実績	2023年9月期 実績	前年増減額
現金及び預金	9,972	11,314	1,342
受取債権	19,731	20,791	1,059
棚卸資産	11,054	11,119	65
その他流動資産	1,770	1,694	△ 75
流動資産計	42,528	44,920	2,391
有形固定資産	25,896	26,505	608
その他固定資産	3,105	3,434	328
固定資産計	29,001	29,939	937
資産計	71,530	74,859	3,329
借入金	12,979	12,989	9
支払債務	11,342	11,940	597
その他流動固定負債	9,255	9,508	252
負債計	33,577	34,437	859
株主資本計	32,534	33,220	685
非支配持分	2,333	2,377	43
その他	3,084	4,824	1,739
純資産計	37,952	40,421	2,469
負債・純資産計	71,530	74,859	3,329

	2022年9月期 実績	2023年9月期 実績
税前利益	2,358	1,390
減価償却費	2,131	2,208
売上債権の増(△)減(+)	△ 629	△ 282
棚卸資産の増(△)減(+)	△ 599	439
仕入債務の増(+)減(△)	233	△ 27
その他	△ 2,482	△ 32
営業活動によるC F	1,011	3,695
有形固定資産の取得	△ 1,976	△ 1,808
その他	32	△ 206
投資活動によるC F	△ 1,943	△ 2,014
借入れによる収入	2,915	1,159
借入金の返済による支出	△ 1,144	△ 1,570
その他	△ 375	△ 448
財務活動によるC F	1,395	△ 860
フリー・キャッシュ・フロー	△ 932	1,680

- 海外子会社決算の為替換算の影響によりBS全体が増加

- 前年同期は退職給付制度変更に伴う支払のため、フリー・キャッシュ・フローは一時的に悪化したのが、当期は改善傾向
- 借入金の返済も順調に進み、借入金収入より返済が上回る

3. 2024年3月期通期業績予想



3. 2024年3月期通期業績予想

業績予想

(単位：百万円)

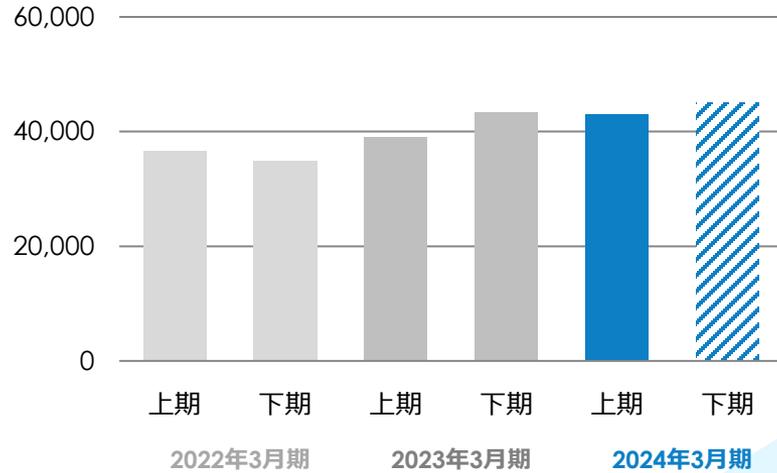
	2023年 3月期	2024年 3月期	前年増減額	前年増減率
	実績	予想		
売上高	82,318	88,000	+5,682	+6.9%
営業利益 (売上高対営業利益率)	2,010 (2.4%)	3,900 (4.4%)	+1,890 (+2.0pp)	+94.0%
経常利益 (売上高対経常利益率)	3,139 (3.8%)	4,000 (4.5%)	+861 (+0.7pp)	+27.4%
当期純利益 (売上高対当期純利益率)	2,135 (2.5%)	2,900 (3.2%)	+765 (+0.8pp)	+35.8%

※pp=パーセンテージポイント

3. 2024年3月期通期業績予想

経営予想推移

売上高

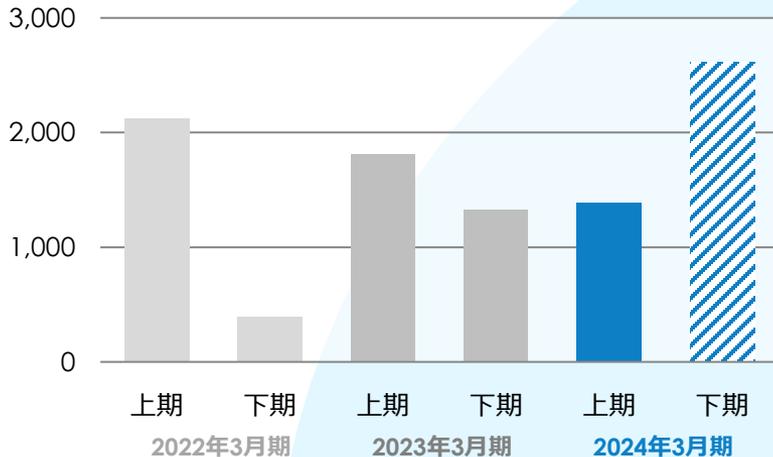


営業利益

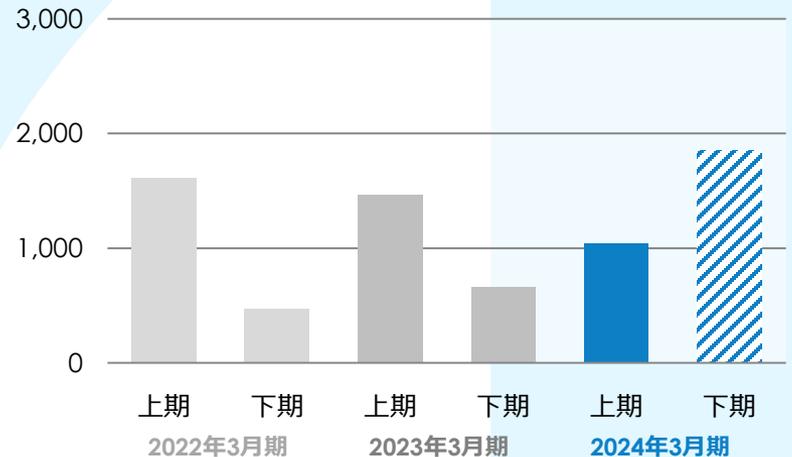
(単位：百万円)



経常利益



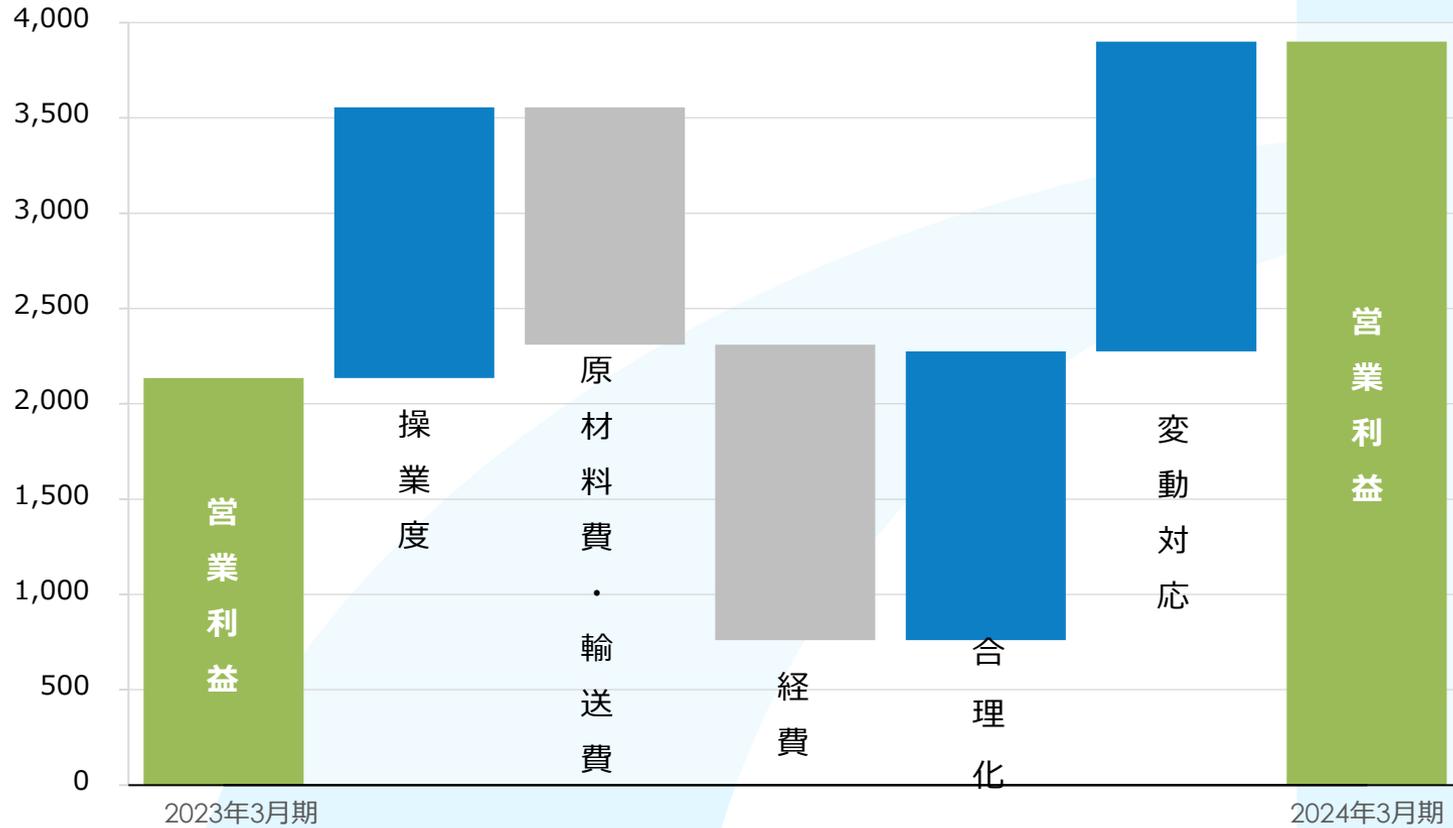
当期純利益



3. 2024年3月期通期業績予想

差異要因 営業利益（前年比）

（単位：百万円）



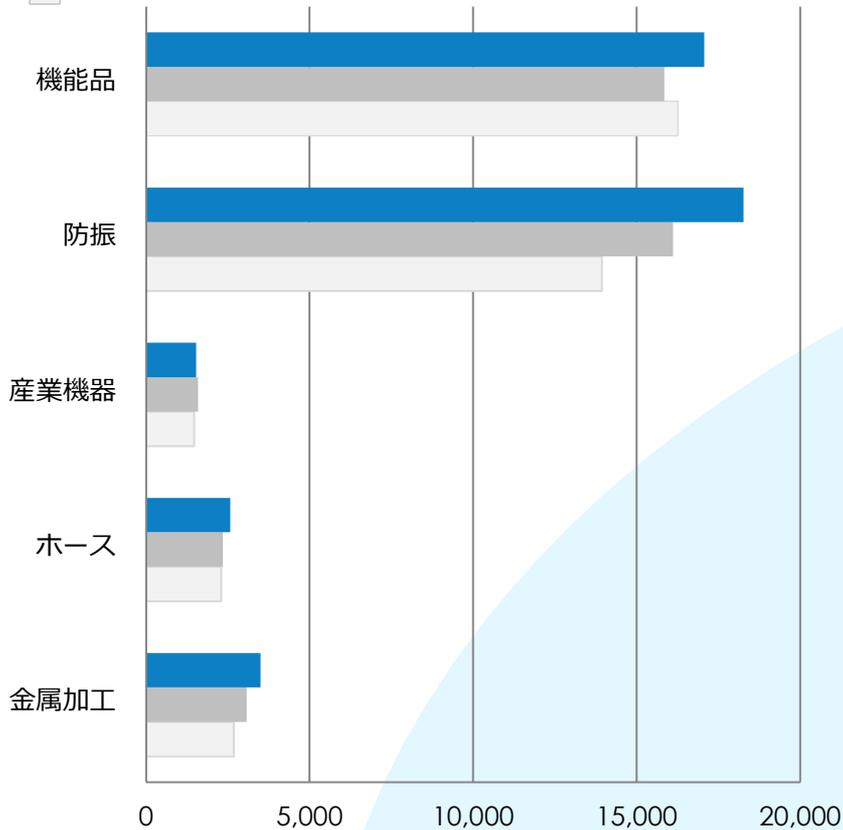
4. セグメント別・地域別の状況

4. セグメント別・地域別の状況

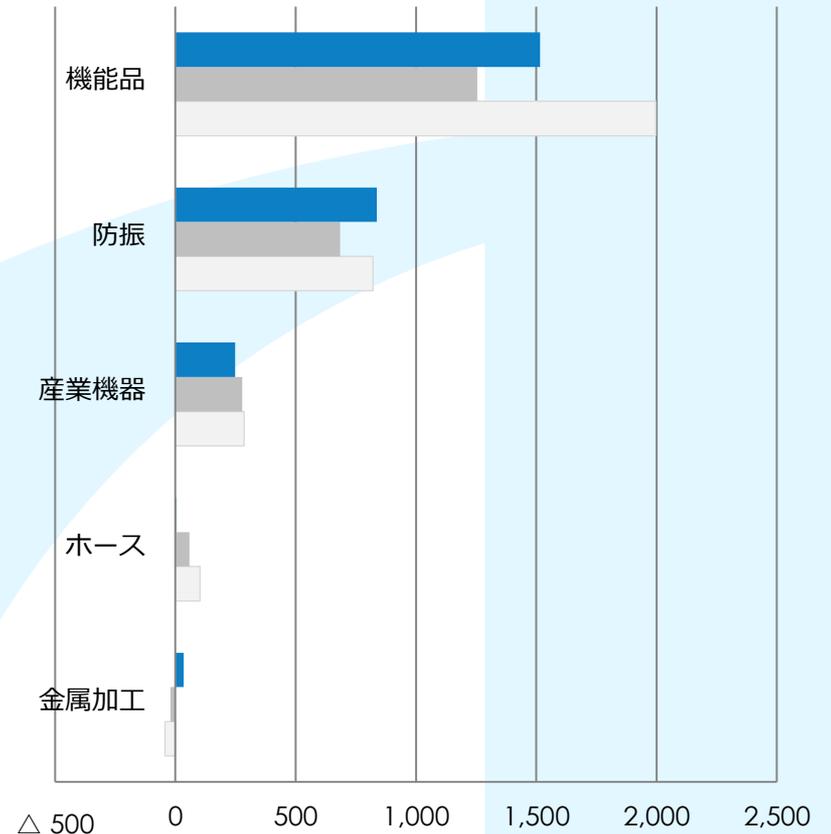
セグメント別（上期）

- 2024年3月期
- 2023年3月期
- 2022年3月期

売上高



営業利益



（単位：百万円）

※ 連結調整考慮前

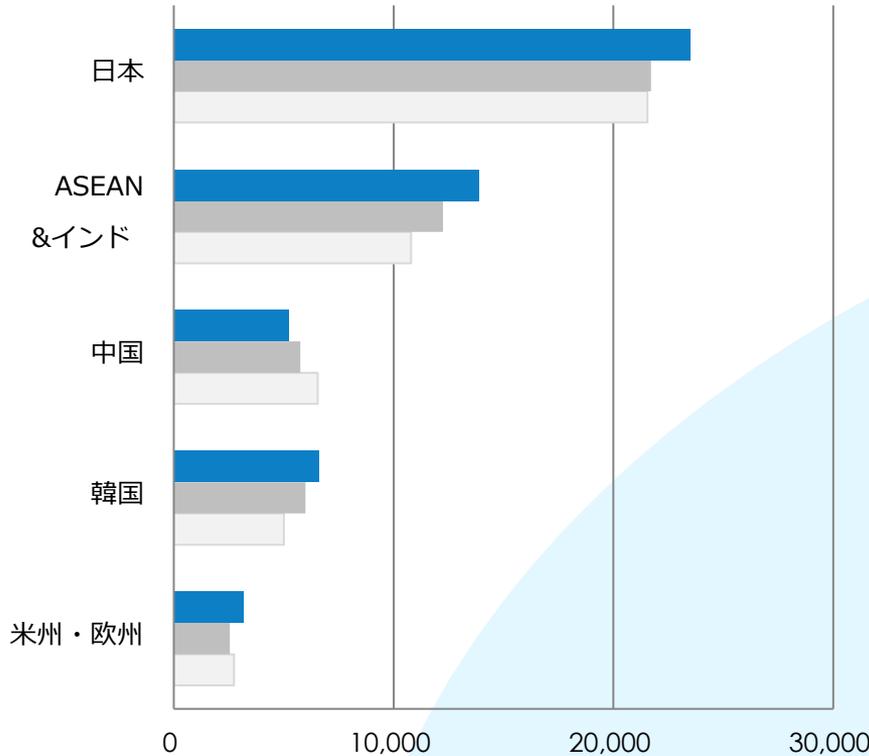
全てのセグメントにおいて営業利益の黒字化を実現

4. セグメント別・地域別の状況

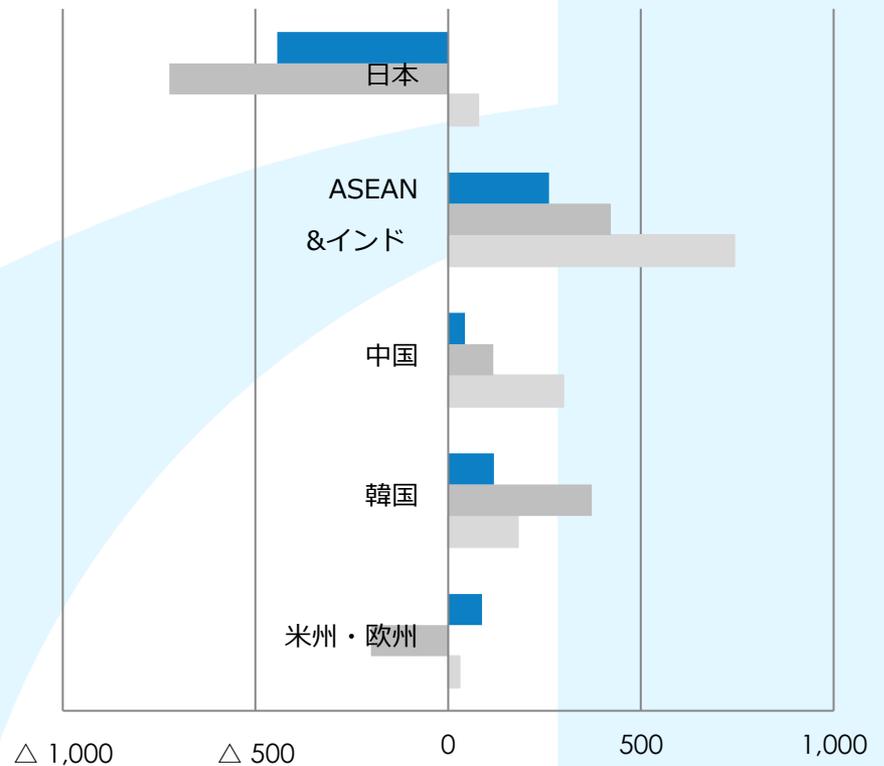
地域別（上期）

- 2024年3月期
- 2023年3月期
- 2022年3月期

売上高



営業利益



(単位：百万円)
※ 連結調整考慮前

日本の操業度改善による収益回復、米州の黒字化

5. 株主還元

5. 株主還元

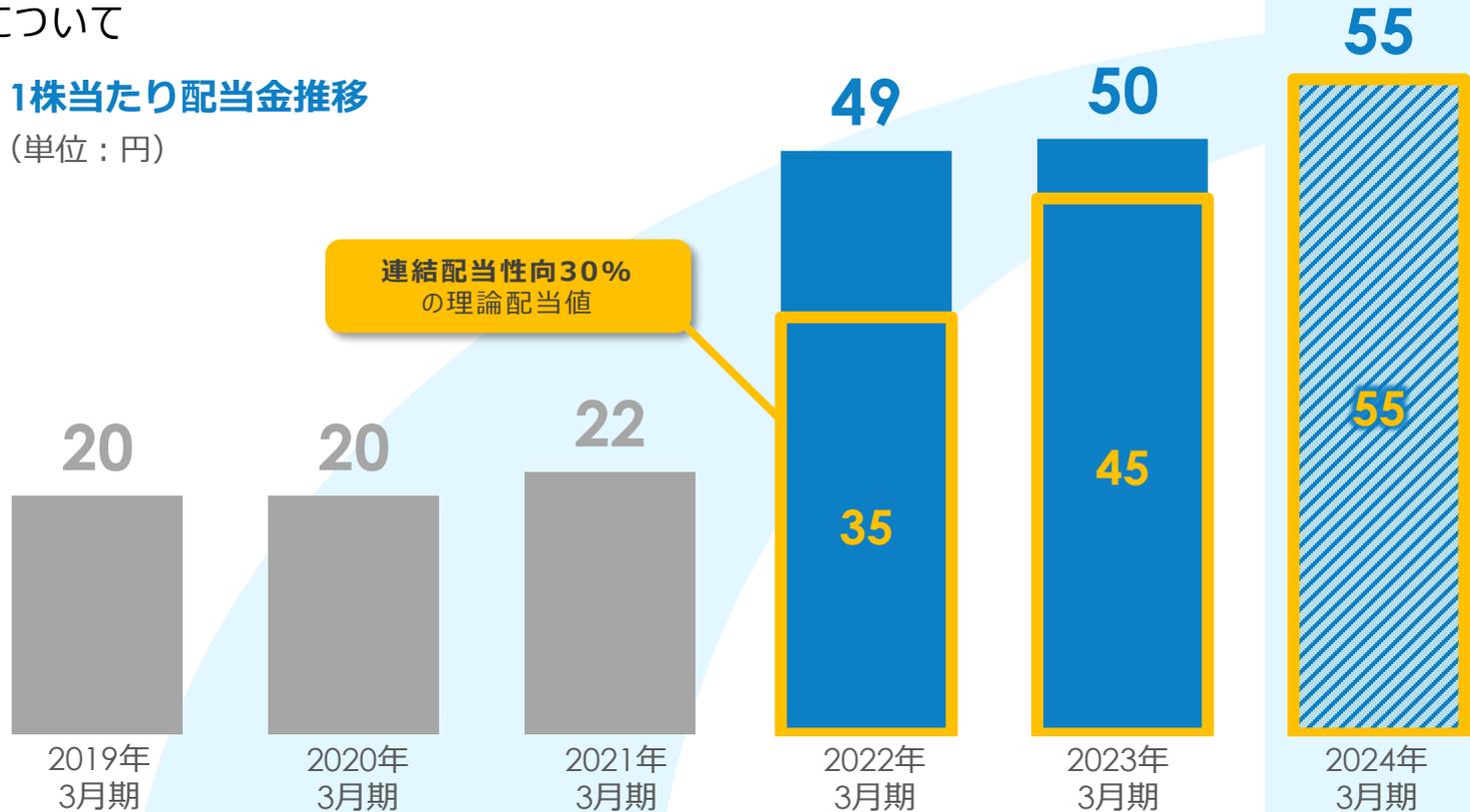
配当政策の基本方針

- **連結配当性向30%** を目安とした安定配当を継続
- 1株当たり年間20円を下限 ※ 急激な経営環境の変化により著しく業績が低迷するような場合を除く

配当金について

1株当たり配当金推移

(単位：円)



6. 新中期経営計画2026の進捗状況

6. 新中期経営計画2026の進捗状況

既存事業
の強化

ソリューションビジネスによる拡販

中国での新規ワイパーの顧客の獲得

- 上海テクニカルセンターでワイパーの製品性能評価を実施
- 評価日程の短縮による顧客満足度の向上に貢献



上海テクニカルセンター

インドR&D機能設置

- 防振製品の解析・評価を行うR&D機能をインドに設置準備中
- お客様の困りごとにスピード感を持って対応顧客満足度の向上を図る



フコクインドア (プネ工場)

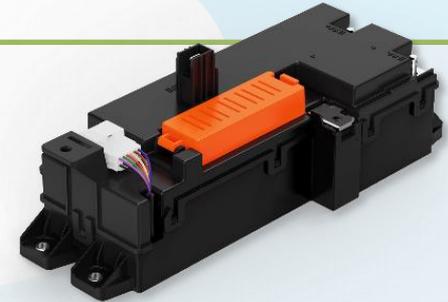
6. 新中期経営計画2026の進捗状況

成長事業・
新事業の拡大

CASE市場への拡大

EVバッテリー周辺製品「PRA」の量産開始

- 韓国で量産を開始
- EVバッテリー周辺製品を中心としてCASE関連製品のさらなる拡大を図る

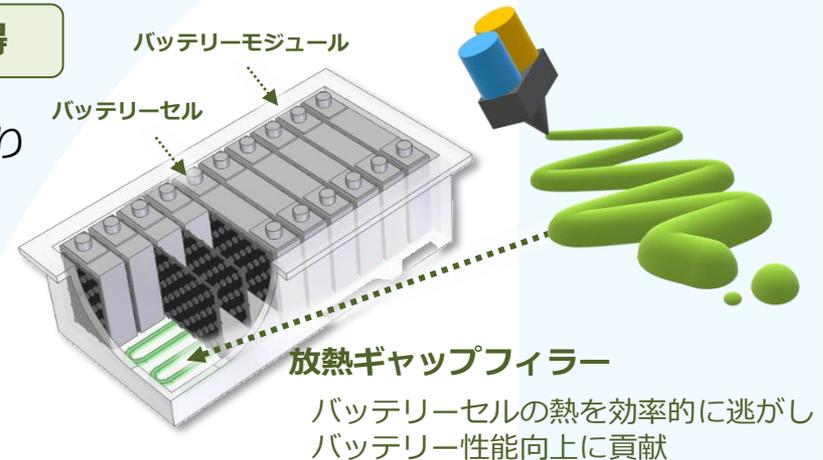


PRA (POWER RELAY ASSY)

EVバッテリーから供給された電源を分岐し車両への電力配分と監視・制御機能を担う

放熱ギャップフィラーの受注獲得

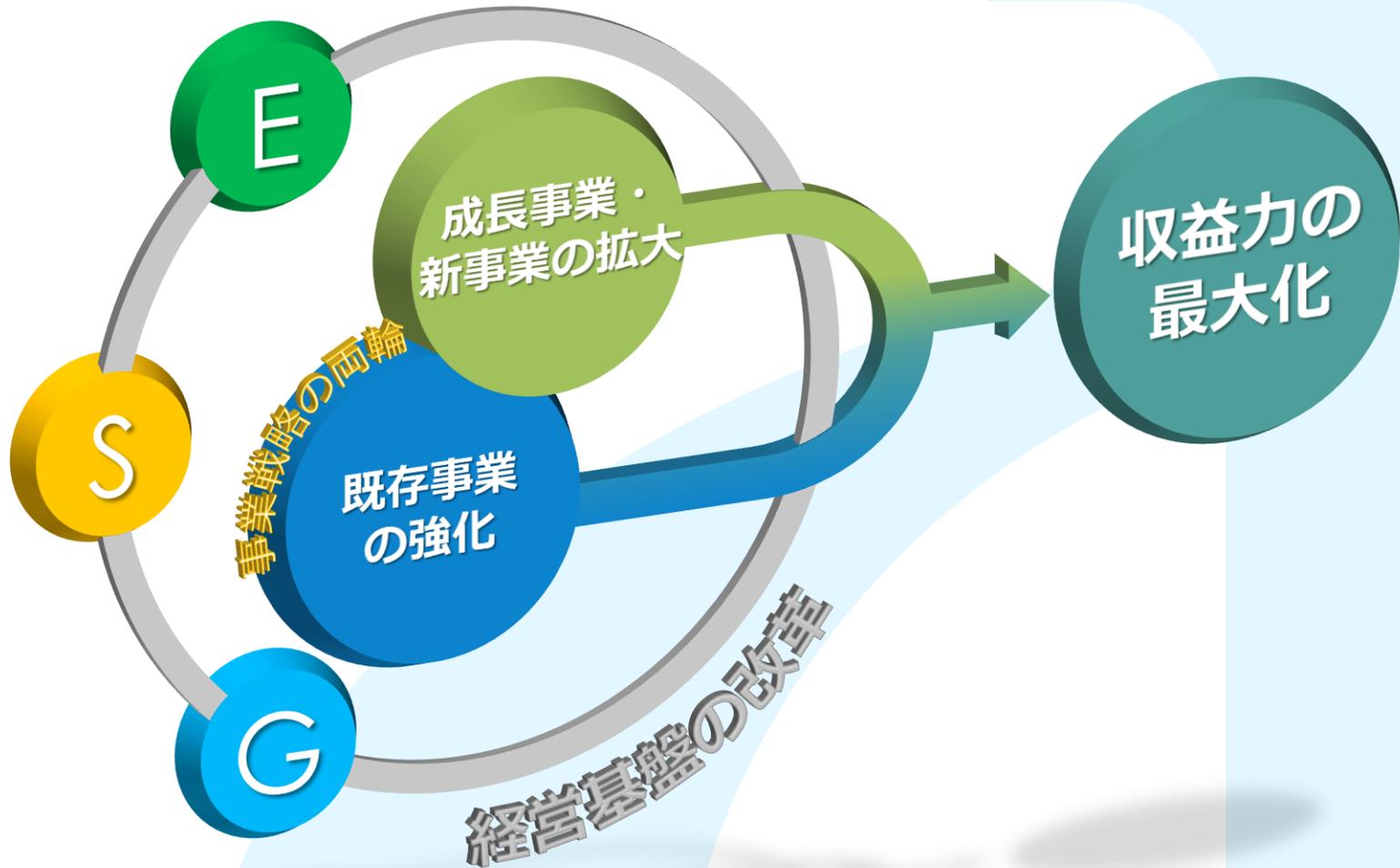
- 海外の自動車メーカー様より受注を獲得
- 来年度の量産開始に向け量産体制を準備中



放熱ギャップフィラー

バッテリーセルの熱を効率的に逃がしバッテリー性能向上に貢献

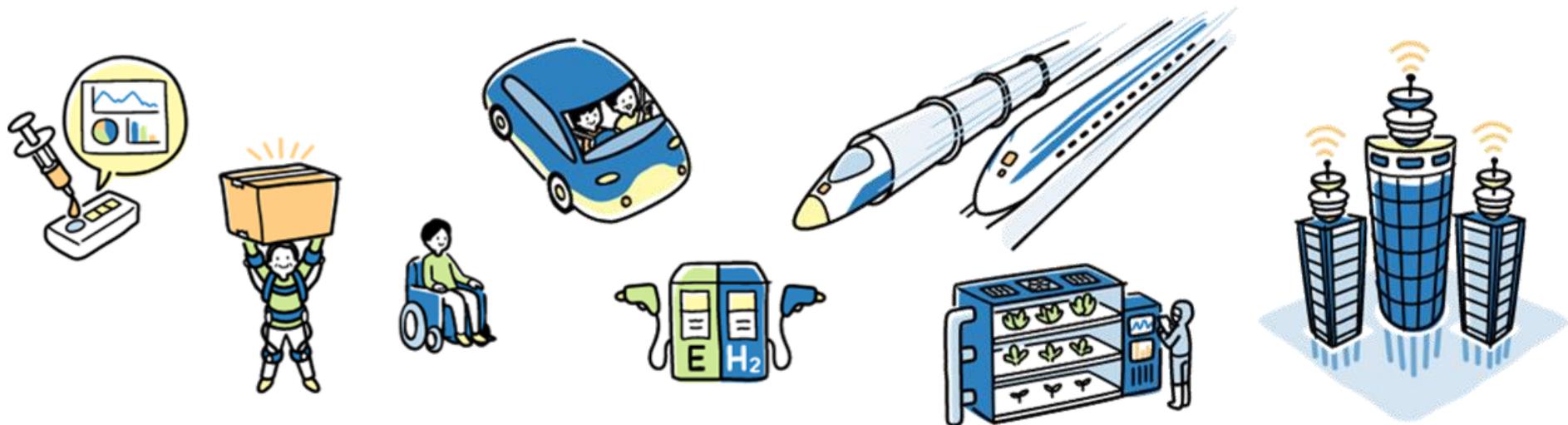
6. 新中期経営計画2026の進捗状況





Φ FUKOKU

深い提案力と確かな解決力で、心から愛される企業へ。





Yes, We Do!

注意事項

- 本資料は、株式会社フコクおよびそのグループ会社の戦略、経営計画等の将来予測に関する記述を含んでいます。本資料における記述のうち、過去又は現在の事実に関するもの以外は、将来予測に関する記述に該当します。これら将来予測に関する記述は、現時点において入手可能な情報に鑑み株式会社フコクおよびそのグループの仮定および判断に基づくものであり、その性質上、これらにはリスクや不確実性が内在しております。従って、当社を取り巻く事業環境、将来の業績、経営結果等と異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。
- 本資料に記載されている将来予測に関する記述は、本資料作成日現在時点のものであり、当社はそれ以降に判明した新たな情報や将来の事象により、本資料に掲載された情報を最新のものに変更する義務を負うものではありません。

2023年11月17日 株式会社フコク

Appendix

1. その他指標

研究開発費、設備投資、減価償却費

(単位：億円)

